

課題: ユーラシア大陸の世界と出会い、戦国時代の日本はどのように変化したのだろうか?

この課題について:【社会的事象への関心・意欲・態度】【資料活用の技能】

織田信長・豊臣秀吉・徳川家康…小学校の社会の授業でも習いましたか? 今回の歴史はこの3人の違いに注目しながらやってみましょう。この課題を通じて、中世から近世に、時代がどうやって変わっていったかに気付いたり、歴史の学習についての情報を読み取ってまとめる技術や能力が身についたりすることを期待します。

2年社会科担当: 青木 謙典・岩井 祐樹・片山 真

教科書[教育出版 中学社会 歴史 未来をひらく]のP87~104・9行目と、資料集[浜島書店 中学歴史資料集 学び考える歴史]のP70~83・86が、今回の学習内容です。

プリントの1~5の各項目の指定されたページの教科書を2回音読する。

- ① このプリントの問いにそって教科書にアンダーラインを引いたり、メモしたりして、基礎知識を学びとる。
- ② 問いの答えや自分が大切と思ったことをメモ欄に記入。(使い方は自由・但しなるべく単語や短い文で。)
- ③ メモ欄に整理した基礎知識を別紙に回答し(50問)、まとめをつくる。⇒知識は活用することで身につきます

ポイント:

【社会的事象への関心・意欲・態度】:

- ① 中世のヨーロッパ世界とイスラム世界/ルネサンスと宗教改革/ヨーロッパ人の大航海について、図や資料に作業を行い丁寧に完成させましょう。
- ② 1560年~1615年の日本のできごとを、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の順に年表にまとめましょう。目安は年表の8割を埋めること。
- ③ この時代(中世から近世に移りかわる世界と日本)を学んで、興味を持ったこと・気がついたこと・考えたことなど調べて自分が「感じ考えたこと」を書きましょう。

【資料活用の技能・表現】:

- ① 他の人が見て、この時代『中世から近世に移りかわる世界と日本』がどのような時代だったか分かるようにまとめを作成する。
- ② 長い文にせず、矢印や図を使って関係がわかるようにしましょう。イラストやキーワードは色鉛筆などで着色して見やすく仕上げましょう。

<今回の課題で学習する内容>

1. 中世のヨーロッパ世界とイスラム世界(教科書p88-89) ⇨【eboard ルネサンスと大航海時代 2. 十字軍】

キリスト教とイスラム教はどのように広まっていったのだろうか?

- (1) ローマ帝国の分裂後おこった西ヨーロッパ諸国の王や貴族と結びつき、中世ヨーロッパに影響力を持ったのはどのような立場の人々ですか?教科書p88の本文で確認しましょう。
- (2) イスラム教の世界はどこまで広がりましたか?教科書p88の本文と、資料集p70の地図で確認しましょう。
- (3) イスラム世界ではどのように文化が発達しましたか?教科書p89の本文で確認しましょう。
- (4) キリスト教の世界とイスラム教の世界はなぜ対立し、どのような戦いがおこりましたか?

調べて分かったことのメモ

## 2. ルネサンスと宗教改革 (教科書p90-91) ⇔【eboard ルネサンスと大航海時代 3. ルネサンスと宗教】

日本が室町時代のころ、世界ではどのような動きがおこったのだろう?

- (1) 14世紀ごろイタリアの都市でおこり 16世紀にかけてヨーロッパ各地にひろまった、教会の考え方にとられず人間らしい個性や自由を求めようとする文化の動きを何と言いますか?
- (2) (1)の時代に活躍した、a・レオナルド＝ダ＝ビンチ b・ミケランジェロ c・コペルニクス d・ガリレイ について、作品や唱<sup>とな</sup>えたことを、教科書p90～91の資料や解説と、資料集p71～72で確認しましょう。
- (3) 16世紀ごろ宗教改革をおこしたルターやカルバンはどのようなことを唱えましたか?
- (4) 宗教改革を支持し、カトリック教会から離れた人々は何とよばれるようになりましたか?
- (5) 13世紀～16世紀におこったイスラム教徒のオスマン帝国とムガル帝国はどの地域に領土を築きましたか? 資料集p74の地図で確認しましょう。

調べて分かったことのメモ

## 3. ヨーロッパ人の大航海／日本への、鉄砲とキリスト教の伝来 (教科書p92-97)

ヨーロッパ人はなぜアジアを目指したのだろう? ⇔【eboard ルネサンスと大航海時代 4. ヨーロッパの世界進出】

- (1) なぜ、ヨーロッパ人は海路で直接アジアに行こうとしたのでしょうか?教科書p92の本文で確認しましょう。
- (2) イベリア半島からイスラム勢力を追い出してできた国はどこどこですか?(今でもその国名はあります)
- (3) a・インドを目指してアメリカ大陸に到着した人物、b・アフリカ大陸南端を回ってインドにたどり着いた人物、c・世界一周を達成した艦隊を率いた人物、はそれぞれ誰ですか?
- (4) (2)の二つの国が南北アメリカ大陸やアジアに進出したり植民地を築いたりする中、布教活動のために宣教師<sup>せんきょうし</sup>を送り出したカトリック系の団体を何と言いますか?(この団体の設立メンバーの一人がフランシスコ＝ザビエルです)
- (5) ヨーロッパ人の武器による侵略やもたらした伝染病によって滅ぼされた中南アメリカの帝国の名前は何ですか?教科書p93の『歴史の窓』で確認しましょう

日本に現れたヨーロッパ人は日本にどのような影響を与えたのだろう? ⇔【eboard 安土桃山時代 5. 南蛮文化】

- (6) 1543年、中国の商船に乗ったポルトガル人が日本に漂着<sup>ひょうちやく</sup>(流れ着いた)しました。今の何県の何という島ですか?またその時伝えたものの中で、のちに国産されるようになったものは何ですか?
- (7) ポルトガル人の漂着をきっかけにヨーロッパ人が日本に続けてやってきました。1549年、日本にキリスト教を伝えた宣教師は誰ですか?また日本のどこに上陸し、おもにどのあたりに布教しましたか?教科書p95の5□

の地図で確認しましょう。

- (8) キリスト教の布教とともに、宣教師たちは日本に何をもちましたか。a・民衆の立場 b・戦国大名の立場からあげてみましょう。
- (9) 日本とポルトガルやスペインとの貿易は何とよばれていましたか？また、貿易によって日本にもたらされたものと、日本から持ち出されたものをあげてみましょう。

調べて分かったことのメモ

#### 4. 織田信長と豊臣秀吉 (教科書p98-99) ⇔【eboard 安土桃山時代 1.2. 織田信長前後編】

織田信長と豊臣秀吉は、どのように天下統一を進めたのだろうか？

- (1) 織田信長と豊臣秀吉が壮大な城を築き、天下統一の拠点にしました。それぞれの城の名前をあげましょう。
- (2) 織田信長について、a・尾張(愛知県)に侵入した今川義元を破った戦い、b・助けた室町幕府の15代将軍の名前、c・鉄砲を使って甲斐(山梨県)の武田氏を破った戦い、d・1582年に背き京都の本能寺で信長を自害させた家臣の名前、をそれぞれ何と言いますか？
- (3) 織田信長は、公家(貴族)や寺院、堺や京都の豪商の力を抑えるためにどのような政策を行いましたか？教科書p98~99の本文や、資料集p78で確認しましょう。
- (4) 織田信長の天下統一の後を継いだ豊臣秀吉は、大名同士の領土争いを禁止する命令を出しました。この時秀吉は朝廷のどのような位につき、どのような権威を利用しましたか？
- (5) 教科書p99の地図で、豊臣秀吉に従ったり降伏したりした戦国大名を6つ、秀吉に滅ばされた関東の戦国大名を一つ、それぞれあげましょう

調べて分かったことのメモ

#### 5. 豊臣秀吉の政治 (教科書p100-101) ⇔【eboard 安土桃山時代 3. 豊臣秀吉】

天下統一を果たした豊臣秀吉は、人々をどのように支配したのだろうか？

- (1) 秀吉が支配した地域に検地をおこないました(太閤検地)。その記録が検地帳ですが、検地帳にはどのようなことが記録されましたか？また太閤検地の結果どのようになりましたか、a・百姓の立場 b・武士の立場 c・公家や寺社の立場からあげてみましょう。
- (2) 秀吉は百姓の一基を防ぐため武器を取り上げました。これを何と言いますか？また、武士と百姓の区別が進められました(兵農分離)。この結果武士の立場はどのようになりましたか？
- (3) 秀吉はキリスト教に対してどのような態度をとりましたか？
- (4) 秀吉の朝鮮侵略はどのように進められ、朝鮮はどのようになりましたか？

教科書p101 や、資料集p81 でその様子を調べましょう。

調べて分かったことのメモ

## 6. 南蛮文化と桃山文化(教科書p102-103)

戦乱の世には、どのような文化が生まれたのだろう? ⇨【eboard 安土桃山時代 5. 南蛮文化 6. 桃山文化】

- (1) 秀吉が築いた京都の伏見城はのちに桃山とよばれ、このころの文化を桃山文化といいます。この文化の特徴は『豪華で力強い』ですが、中心になったのはどのような人ですか?
- (2) この時代 a・城に築かれた建築物(姫路城に当時のものが残っています)、b・屏風絵『唐獅子図屏風』を描いた人、c・信長・秀吉に仕え、小さな茶室で相手に向き合う侘茶を大成させた人物(のちに秀吉に切腹させられます)、d・京都でかぶき踊りを始めた女性、をそれぞれ何と言いますか?教科書p102~103や、資料集p82~83で確認しましょう。
- (3) ポルトガルやスペインとの貿易は日本に様々なものをもたらします(南蛮文化)。資料集p82をみて、ポルトガル語から日本の日常生活の言葉になったものを5つあげましょう。
- (4) この当時朝鮮の陶工とうこうによって日本でつくられるようになったものと、琉球りゅうきゅうから伝わり、日本で発展した楽器をそれぞれあげましょう。

調べて分かったことのメモ

## 7. 江戸幕府の成立(教科書p104の9行目まで) ⇨【eboard 安土桃山時代 4. 徳川家康】

豊臣秀吉の死後、徳川家康はどのように全国支配を確立したのだろう?

- (1) 豊臣秀吉の死後、関東を領地として勢力を強めた徳川家康(東軍)と、豊臣政権を守ろうとした勢力(西軍)が1600年に戦います。この時豊臣政権を守ろうとした、西軍の中心になった人物は誰ですか?
- (2) 1600年のこの戦いの名前と戦いの様子について、資料集p86の資料①②で確認しましょう。
- (3) 徳川家康が1603年に任命された職は何ですか?
- (4) さらに徳川家康は大阪城を攻撃し、豊臣秀頼(秀吉の子)を滅ぼします。どのように戦いを仕掛けたか、資料集p86の資料③で確認しましょう。

調べて分かったことのメモ